



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年11月7日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東
 コード番号 8298 URL http://www.cardealerfamily.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 茂弘
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 清水 貴志 TEL 043-284-1111
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	7,123	8.1	407	24.0	405	22.6	266	20.1
2018年3月期第2四半期	6,587	△7.9	329	△10.1	330	△9.2	221	△3.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	47.52	—
2018年3月期第2四半期	39.57	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	12,578	6,332	50.3	1,129.99
2018年3月期	12,440	6,118	49.2	1,091.79

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 6,332百万円 30年3月期 6,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2019年3月期	—	0.00			
2019年3月期 (予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

・配当予想の修正については、本日 (2018年11月7日) 公表いたしました「配当予想の修正 (増配) に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2019年3月期の業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	1.0	770	2.8	760	0.8	530	2.1	94.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	6,529,114株	2018年3月期	6,529,114株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	924,877株	2018年3月期	924,877株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	5,604,237株	2018年3月期2Q	5,604,251株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、人件費・原油価格の上昇や西日本豪雨など度重なる自然災害など企業収益を圧迫している国内要素に加え、米中貿易摩擦等不安定な国際情勢における懸念材料も多く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

国内の第2四半期累計期間の新車販売は、前年同期比横ばいの2,482千台となりました。軽自動車は地方部を中心とした根強い需要に支えられ、また各社の新モデル投入もあって前年同期比3.5%増とプラスとなりましたが、普通・小型自動車については、新車効果の一巡もあり、販売が伸び悩み前年同期比1.9%減となりました。

外国メーカーの第2四半期累計期間の新車販売台数は、前年同期比1.6%増の149千台と若干増加いたしました。

このような状況下、当社では欧米10ブランドを取り扱うことができるメリットを最大限発揮し、お客様に最適なお車を提供できるように努めるとともに、不動産事業、発電事業による多角化経営により安定的な収益確保に取り組んでまいりました結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高71億23百万円(前年同期比8.1%増)、営業利益4億7百万円(前年同期比24.0%増)、経常利益4億5百万円(前年同期比22.6%増)、四半期純利益は2億66百万円(前年同期比20.1%増)となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

(車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、既納客への代替え促進やショッピングモール、アウトレット等での出張展示販売会の回数を増やすなど積極的な販売に注力した結果、販売台数は前年より7.2%増加しました。この結果、売上高は、69億36百万円(前年同期比7.4%増)、セグメント利益は2億82百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、本社階上、西船橋店階上、市川店、成田赤坂の賃貸マンションにおいて、入居率の維持・向上に努めた結果、安定的な賃貸収入が計上できました。さらに旧野田店跡地をスーパーマーケット運営会社へ貸し出した地代と2018年4月に京成成田駅前にオープンいたしましたビジネスホテルからの賃貸収入も順調に推移した結果、売上高は1億34百万円(前年同期比83.8%増)、セグメント利益は91百万円(前年同期比83.6%増)となりました。

(発電事業)

発電事業におきましては、成田太陽光発電所が順調に稼働しましたが、天候不順の影響もあり、売上高は52百万円(前年同期比2.1%減)、セグメント利益は33百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1億37百万円増加し125億78百万円となりました。これは、現金及び預金が1億44百万円、売掛金が33百万円、賃貸等不動産が30百万円減少したものの、商品が4億4百万円増加したことが主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ76百万円減少し62億45百万円となりました。これは、借入金が76百万円増加したものの、未払法人税等が89百万円、買掛金が40百万円、役員退職慰労金が29百万円減少したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ2億14百万円増加し63億32百万円となりました。これは、四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年5月10日付にて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績見通しにつきましては、様々な予想値と異なる場合があります。今後重要な変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917,730	773,404
売掛金	489,325	455,571
商品	2,358,006	2,762,483
部品及び用品	108,119	119,235
販売用不動産	13,066	13,066
その他	270,037	225,344
流動資産合計	4,156,285	4,349,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,985,210	2,001,324
機械装置及び運搬具(純額)	298,329	283,460
土地	3,102,949	3,102,949
賃貸不動産(純額)	2,450,203	2,419,725
建設仮勘定	9,031	9,031
その他(純額)	109,150	122,971
有形固定資産合計	7,954,873	7,939,462
無形固定資産	19,553	18,518
投資その他の資産		
投資有価証券	88,180	85,521
長期貸付金	31,868	29,284
差入保証金	83,482	83,280
その他	106,646	73,483
投資その他の資産合計	310,178	271,568
固定資産合計	8,284,605	8,229,549
資産合計	12,440,891	12,578,655

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	591,142	550,684
短期借入金	2,591,034	2,523,052
未払法人税等	214,099	125,014
賞与引当金	12,133	8,237
その他	622,115	613,910
流動負債合計	4,030,524	3,820,898
固定負債		
長期借入金	2,030,563	2,175,372
役員退職慰労引当金	43,454	13,483
資産除去債務	8,499	8,553
繰延税金負債	16,226	24,185
その他	192,945	203,414
固定負債合計	2,291,690	2,425,010
負債合計	6,322,215	6,245,909
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,297	1,387,297
資本剰余金	815,014	815,014
利益剰余金	4,096,795	4,312,644
自己株式	△200,850	△200,850
株主資本合計	6,098,256	6,314,105
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,419	18,639
評価・換算差額等合計	20,419	18,639
純資産合計	6,118,675	6,332,745
負債純資産合計	12,440,891	12,578,655

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	6,587,688	7,123,055
売上原価	5,528,768	5,970,429
売上総利益	1,058,919	1,152,625
販売費及び一般管理費	729,917	744,781
営業利益	329,001	407,844
営業外収益		
受取利息	430	374
受取配当金	883	1,626
受取保険金	5,579	-
その他	2,434	2,260
営業外収益合計	9,326	4,260
営業外費用		
支払利息	7,494	6,659
営業外費用合計	7,494	6,659
経常利益	330,834	405,446
特別損失		
固定資産除却損	7,680	6,368
保険解約損	-	12,245
特別損失合計	7,680	18,613
税引前四半期純利益	323,153	386,832
法人税、住民税及び事業税	53,652	111,706
法人税等調整額	47,722	8,838
法人税等合計	101,374	120,544
四半期純利益	221,778	266,287

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。